

Close up だて



ラジオの 発信力

FMびゅー
室蘭まちづくり放送株式会社

代表取締役 **沼田 勇也**さん
パーソナリティー **三上 健一郎**さん

(左)沼田勇也さん (右)三上健一郎さん



情報を発信する三上さん

昨 年11月27日未明から発達した低気圧による暴風雪で、伊達市内の一部を含む室蘭市・登別市を中心とした約4万1千世帯にもおよび大規模停電が発生したこと。市民の皆さんもまだ記憶に新しいことでしょう。

電気が遮断され、暖を取ることもできず、最も情報を手軽に入手できるはずのテレビや電話などの通信機器が停電で利用できない状況で、一際ラジオがその存在感を見せつけました。

昨年8月に伊達市内にも基地局を開設、放送を開始した室蘭市のコミュニティFMラジオ局「FMびゅー」も同日午前9時ごろに停電に襲われますが、その後復旧までの約3日間、非常用電源で放送を継続し、放送を聴くりスナードから続々と寄せられるさまざまな情報を発信し続け、緊急時に地域密着でいち早く情報発信できること

コミュニティFMの使命を十分に果たしました。

特に一昨年の東日本大震災発生直後に姉妹都市の宮城県山元町に趣き、現地の臨時FM局「りんごラジオ」など被災地での経験が今回に生かされました。

「非常時の情報収集やその伝達方法を実践する中で、改めてラジオの役割をより多くの方に理解してもらえたいと思います。ただ、ラジオだけでは十分ではありません。その他の情報伝達手段との連携も欠かせません」と沼田さんは話します。

これまで20年から30年に1度噴火を繰り返してきた有珠山。前回の2000年噴火から10年以上経過し、近い将来、伊達市民の皆さんが改めてラジオの役割やその大切さを実感する日が来るかもしれません。



室蘭まちづくり放送株式会社 ☎0143-84-1662

◆市からのお知らせ◆

毎週水曜日（2回・各1分30秒）
7時57分・17時51分

☎ 企画課企画調整係（市役所2階☎内線218）

広報だて

■発行・編集 伊達市企画財政部企画課
☎ 0142-23-3331 内線238・239
FAX 0142-23-4414
✉ kouhou@city.date.hokkaido.jp
〒052-0024 北海道伊達市鹿島町20番地1

楽 画 記

■小学1年の長女の身長がグングン伸び始めた印象！測定せずとも夜間に膝を痛がる素振りを見せて何か成長している感じ。仕事で最近帰りが遅い僕は長女の寝顔と朝1時間の「ご対面」しかないのにそう感じる…長女の順調な成長を尻目に、出生当時の残像が今も深く刻まれている僕。世のお父さんはみんなこんな感じ？(じ)

■3年連続成人式取材し、今年も新成人の皆さんの晴れ姿をカメラに収めました。同級生との再会を楽しむ姿に、自分が成人した時を懐かしむ一方で、今年の新成人誕生年の重大ニュースを調べると、ほとんど記憶に残るものばかりという事実。「あ、年取ったな」と自分の年齢をひしひしと感じ苦笑い。(よ)

■毎日、寒い日が続きます。あまりにも寒すぎて前後にカイロを貼るほどに…。最近足も冷えてきたので次は足にも貼ろうと。1日2、3枚使うと消費量が半端なく…日々カイロは離せません！今日もドラッグストアへ買いに行きます。(ゆ)